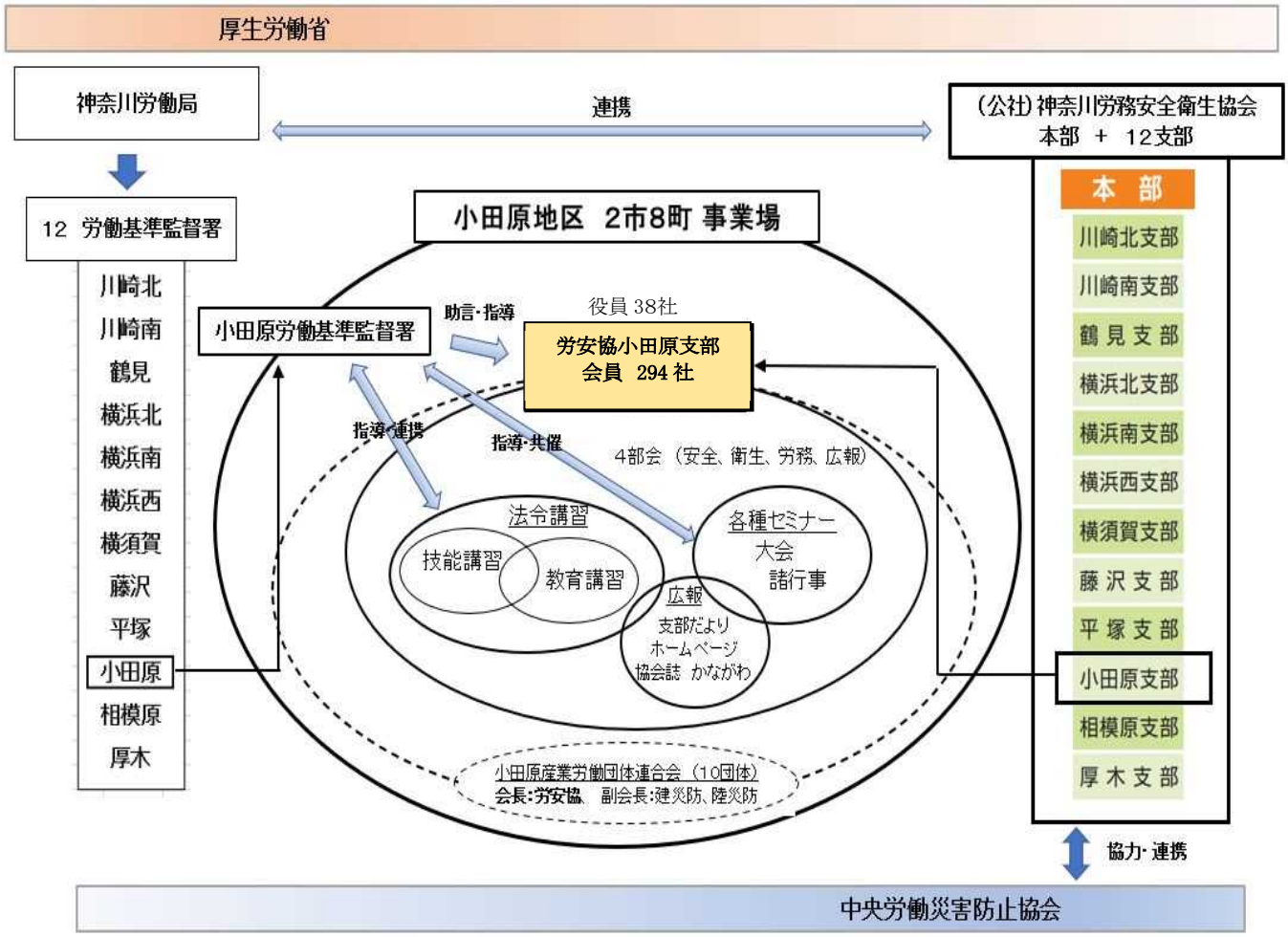
（公社）神奈川労務安全衛生協会 小田原支部 ご案内

神奈川労務安全衛生協会は昭和22年に民間で発足し、その後、**横浜本部**と**県内12支部**で構成された神奈川県知事認定 公益社団法人として発展してきました。**小田原支部**は**県西2市8町**の事業場を会員として事業活動する支部となっています。

小田原支部の事業目的は

小田原支部を取り巻く行政や各産業団体との関係を以下に示しました。小田原支部の事業目的は地域の労働行政や産業団体と連携し「**事業場における適正な労働条件の確保、労働災害の防止、健康保持増進のための活動を促進し、労働福祉の向上と産業の健全な発展に寄与する**」 ことにあります。



具体的活動内容は

1. 行政方針・施策の地域展開支援　・・・　教育講習会の企画・開催　（R5年度実績　13 回／321名）

全国安全週間推進大会、全国労働衛生週間推進大会など第14次労働災害防止計画における行政施策の啓発活動、法令改正などの労務管理・法令講習会、メンタルヘルス、健康保持増進に関する衛生講習会、経営者啓発の場としての経営者セミナーなど、幅広く教育セミナーを企画・実施しています。

2. 技能講習の実施　・・・　技能講習／特別教育の企画・開催　（R5年度実績　48回／975名）

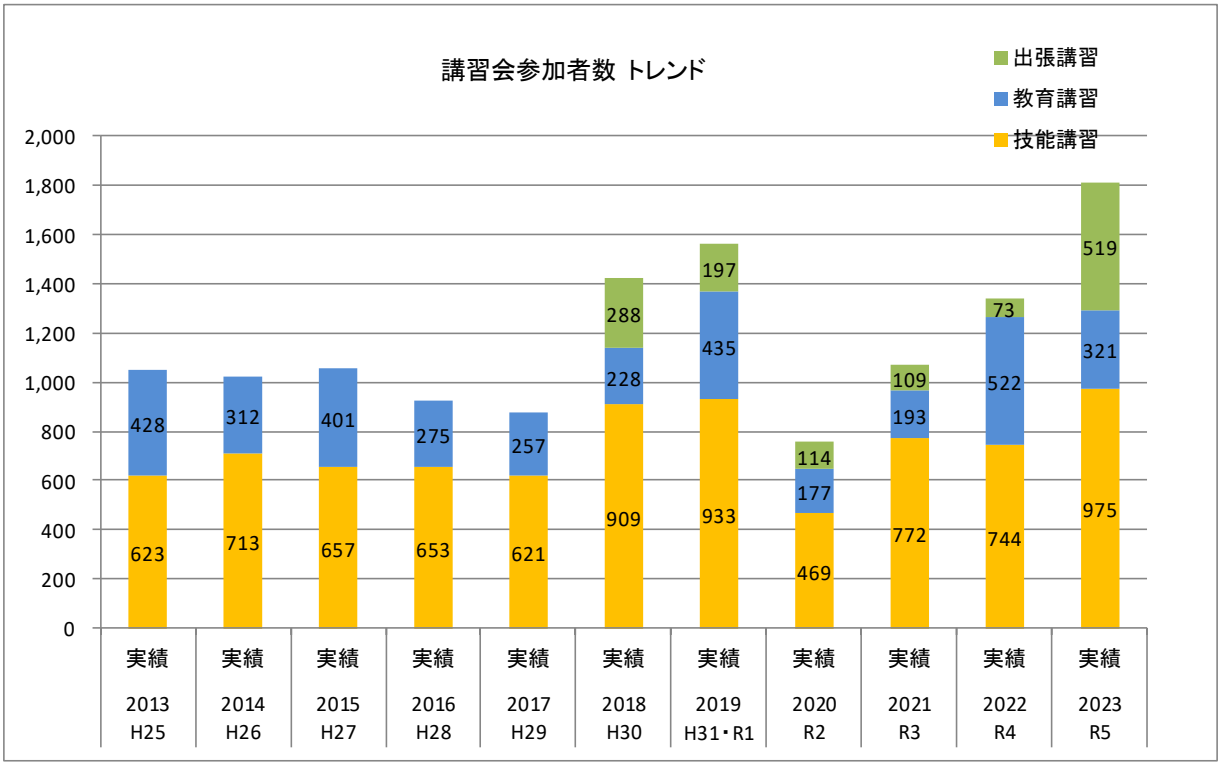
神奈川労働局登録講習機関として各種資格取得講習、事業者に代わって従業員への特別教育など幅広く技能講習を実施しています。 ご要望に応じて、出張講習にも応じています。

3. 出張講習の実施　・・・　技能講習／特別教育の出張講習　（R5年度実績　11回／519名）

会員の要望に応じた講習内容を、直接事業所に講師を派遣し現場で実施する出張講習を実施しています。特に、法改正に伴い整備が急務となる「法令講習」 の一括受講などのニーズに応えています。

4. 労働環境の変化や経営リスクをテーマ化したセミナー開催　・・・　（R5年度実績　13回／436名）

自然災害リスクの高まりを捉えた「防災・BCP講習会」、「高年齢労働者」の安全衛生をテーマとしたエイジフレンドリー対応企画、化学物質管理の自立的管理講習・・等々、社会変化に伴う課題を捉えた新規講習会を企画しています。 また、支部部会によるアンケートなどに基づくセミナーを企画しています。



現状認識： 増加に転じた労働災害

下のグラフは過去8年間の小田原労働基準監督署管内で発生した労働災害の発生トレンドです。現状は第13次労働災害防止計画における労災削減目標と大きく乖離し増加に転じています。 これは全国も同じ傾向となっています。

激変する就労環境、労働災害の増加に対応した安全活動は

働き方改革、高年齢労働者の増加、コロナ禍、オンライン会議やリモートワークの進展・・等々、就労環境が激変する中、労働災害が増加に転じ更に増える懸念が見て取れます。これらの現状を踏まえた、これからの取り組みが 「第14次労働災害防止推進計画」 となります。令和5年度を初年度としてその指針・目標に従った活動を展開することになります。

事業者に求められる 「自立的安全衛生対策の促進」

このような労働災害発生状況を踏まえ、第14次労働災害防止計画の骨子には災害増加が顕著な中小企業に対し**「事業主による自発的な取り組みを強化する内容」**が織り込まれています。 また、具体的対応施策実施指標（アウトプット指標）と達成結果指標（アウトカム指標）の2つの指標を設けることで対策の実行性を高め、その効果を検証する目標設定に転換しています。

小田原支部が重点化する災害防止教育　・・「職長教育」

現場の安全の要は「職長」と言われています。 職長を取り巻く就労環境が大きく変わる中、職長に必要とされる「情報・知識・スキル」も変化しています。 また、職長教育対象業種が食料品製造業や印刷物加工業等に拡大する法令改正を受け、小田原支部では職長教育に最新の行政情報やスキルを織り込む内容にリニューアルしました。 令和2年3月31日**「製造業における職長等に対する能力向上教育について」（基発0331 第7号）**の通達を受け、令和3年度に新設した **「職長の能力向上教育」** のプログラムと合わせて重点実施講習会として会員の皆様の受講を促進していきます。

小田原支部が提供する新たなサービス

就労環境は刻々変化しそのスピードも速まっています。 今後、これらの新しい情報や教育の機会をタイムリーに提供できる環境が求められ、それらはITを活用することで実現できる時代に入っています。

コロナ禍対応として企画した 「オンライン講習、オンラインセミナー、オンデマンド配信セミナー」はその利便性から大変好評でした。 新たな会員サービスとして拡充させていきます。

以下、新たなサービスの実施状況を整理しました。

1．オンライン配信企画の促進 （オンラインライブ、オンデマンド配信企画の拡充）

- 全国安全週間小田原地区推進大会　**（リアル＆ライブ配信、オンデマンド配信）**
  - 令和3年度　特別講演　テーマ　『 労働災害の現状と課題 』
  - 令和4年度　特別講演　テーマ　『 今日からできる転倒・腰痛対策 』
  - 令和5年度　特別講演　テーマ　『 ストレスを軽くする「ものの見方・考え方」 』
- 全国衛生週間小田原地区推進大会　**（オンデマンド配信）**
  - 令和3年度　特別講演　テーマ　『 心を調えるマインドフルネス入門 』
  - 令和4年度　特別講演テーマ　『 健康寿命を延ばす食生活 』
  - 令和5年度　特別講演テーマ　『「人生100年時代　自分の身体を知ってセルフメンテナンス」 』
- 防災・BCP講習会　**（オンデマンド配信）**
  - 令和3年度　『 神奈川県西地域における防災の取り組みついて 』
  - 『 事業継続に向けた企業の備え、取り組み（BCP）について 』
- 経営者セミナー　**（リアル＆オンデマンド配信）**
  - 令和3年度　特別講演　テーマ『 ナッジで人を動かす 』
  - 令和4年度　特別講演 テーマ『 まちおこしは総力戦で挑め！ 』
  - 令和5年度　特別講演 テーマ『「激闘！　関東三国志」 ～　戦国時代に見るリーダー像　～ 』

2．技能講習、教育講習のオンライン講習／セミナー

- 新入社安全衛生教育 **（オンライン講習）**　令和3、4、5年度　3回
- 有機溶剤業務従事者に対する労働衛生教育 **（オンライン講習）**　令和3、4、5年度　10回

・　健康保持増進オンラインセミナー　**（無料オンラインセミナー）**

令和3年度　　テーマ：『 コロナ禍でのメンタルヘルスマネジメント 』

令和4年度　　テーマ：『 腰痛対策について 』

令和5年度　　テーマ：『 転倒予防に役立つからだの使い方と作り方 』

～ プロから学ぶ、自己チェックと対策 ～

テーマ：『 快適睡眠の実践 』

～人生100年時代、健康寿命につながる睡眠とは ～

・　法令手続き講習会　**（オンデマンド配信）**

令和3、4、5年度　　『 労働基準監督署からの法改正・手続き解説 』

・　労務管理・法令オンラインセミナー　**（無料オンラインセミナー）**

令和3年度　テーマ：『 職場におけるハラスメント対策について 』

・　労務管理・法令オンラインセミナー　**（支部連共催　オンデマンド配信）**

令和4年度　テーマ：『 化学物質管理の大転換 』

3. 法令改正にタイムリーに対応した「資格講習　地域開催」の実現

・　金属アーク溶接等で発生する「溶接ヒューム」に対応した「特定化学物質作業主任者資格講習会」の開催。（小田原地域開催）

・　「フルハーネス型墜落制止用器具特別教育」、「化学物質管理責任者選任研修」、「保護具着用管理責任者選任研修」・・等々　　法改正に対応した講習会をタイムリーに企画・実施しています。

4. 個別出張講習会、個別オンライン講習会の実施

事業場での複数名の受講者に対応した講師派遣リアル講習会（出張講習会）に加え、会員ニーズに応じ、複数拠点を同時に結んだオンライン講習会のサービスを開始しています。

・　オンライン職長教育（国内5拠点オンライン接続）　（令和4年　4月～6月、3回）

・　出張講習会　（令和3年以降　～18回実施）

以上、小田原支部の事業運営についての概要となります。

詳しくは以下のホームページで発信していますので、是非ご覧ください。

http://www.roaneikyo.or.jp/shibu/odawara/

＜問い合わせ＞

（公社）神奈川労務安全衛生協会　小田原支部　　小田原市本町　2－3－24　青色会館　2階

TEL　0465－24－1753　　FAX　0465－24－5820　　事務局長　鎌田